



YANASE Masamu: A Retrospective 1900

柳瀬正夢展

時代の光と影を描く -1945

1



2



5



3



4



7

- 1.《自画像》1916年頃 武蔵野美術大学 美術館・図書館蔵 2.《果樹園》1918年 福岡県立美術館蔵 3.《邯鄲夢枕(かんたんゆめまくら)》1918年 個人蔵 4.《五月の朝と朝飯前の私》1923年 武蔵野美術大学 美術館・図書館蔵 5.《選藤為太(うんとためた)一家の迎春[原画]》(『読売サンデー漫画』1931年1月1日) 1931年 武蔵野美術大学 美術館・図書館蔵 6.《真夜中から7時まで No.101 対面(6)[原画]》(『読売新聞』1932年9月21日夕刊) 1932年 武蔵野美術大学 美術館・図書館蔵 7.《北極探検 南極探検3 オーロラ[原画]》(『子供之友』27巻3号) 1940年 婦人之友社蔵

2014年2月11日(火・祝) — 3月23日(日)

開館時間: 午前9時30分—午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日: 月曜日

主催: 神奈川県立近代美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会

特別協力: 柳瀬正夢研究会 協力: 漫画資料室MORI、武蔵野美術大学 美術館・図書館、柳瀬正夢全集刊行委員会

協賛: ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン、日本テレビ放送網

観覧料: 一般1,000円(900円) / 20歳未満・学生850円(750円) / 65歳以上500円 / 高校生100円

* ()内は20名以上の団体料金です。*中学生以下、障害者手帳をお持ちの方は無料です。その他の割引につきましてはお問い合わせください。

* ファミリー・コミュニケーションの日: 毎月第一日曜日(今回は3月2日)は、18歳未満のお子様連れのご家族は優待料金(65歳以上の方を除く)でご観覧いただけます。



神奈川県立近代美術館 葉山
The Museum of Modern Art, Hayama
〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1 tel.046-875-2800
<http://www.moma.pref.kanagawa.jp>

柳瀬正夢展

時代の光と影を描く -1945

柳瀬正夢^{まさむ}[1900-1945]は、15歳で再興第2回院展に入選するなど、早くからその才能を開花させました。本展では、45年という生涯の中で絵画のみならず漫画、装丁、舞台美術、写真、俳句など、幅広い活動を展開した柳瀬の全貌を、代表作の絵画作品や関連資料約650点で振り返ります。

第1章 1900—1923

少年時代を松山(愛媛県)、門司(福岡県)で過ごした柳瀬は、1914年に最初の上京を果たします。未来派美術協会やマヴォといったグループに参加し、最先端の芸術思潮を次々と吸収しながら、その多彩な才能を開花させていきました。



8. 田端に仮住まいの頃 1916年
(『大正アバンギャルドの旗手 柳瀬正夢展』図録より転載)



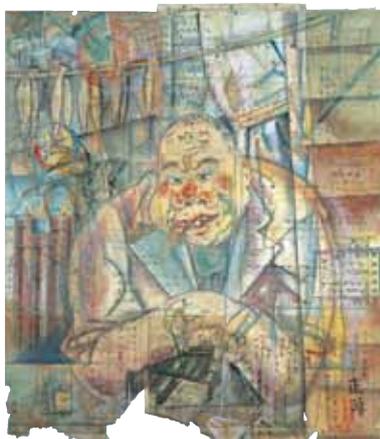
9. 《工場がえりの女工さんたち》 1915年頃
武蔵野美術大学 美術館・図書館蔵

第2章 1923—1932

1923年9月1日の関東大震災は、柳瀬の画業に決定的な影響を与えます。柳瀬は次第に絵画から離れ、時局を巧みに諷刺した漫画やポスターなど、グラフィックの世界に活躍の場を移しました。



10. 被災地をスケッチする柳瀬 1923年



11. 《郊外の大地主さん》 1926年
武蔵野美術大学 美術館・図書館蔵

第3章 1932—1945

1932年、柳瀬はプロレタリア運動に深く関わったことにより逮捕され、活動を厳しく制限されます。妻の死など苦境をへて、再び絵画を描き始めた柳瀬は、日本各地や中国大陸を旅し、俳句や写真に取り組みました。しかし、新たな展開が期待された矢先、1945年5月の空襲で命を落とします。



12. 房州にて 1936年



13. 《ロマノフカ村の少年》 1943年
板橋区立美術館蔵

関連企画

記念講演会

「〈無産階級の画家〉柳瀬正夢と日本のアヴァンギャルド」
2月11日(火・祝) 午後1時—2時30分
講師：長田謙一(名古屋芸術大学大学院教授)
会場：神奈川県立近代美術館 葉山 講堂
*定員70名(当日先着順)、申込不要、無料

学芸員によるギャラリートーク

2月22日(土)、3月22日(土)
いずれも午後2時から30分程度
*申込不要、無料(ただし「柳瀬正夢 1900-1945」展観覧券が必要です。)

ワークショップ「うつくしさを探る」

3月2日(日) 午前10時—午後4時
雨上がりの空、水たまり。繰り返す波、雲の色。ささやかでも、毎日の生活のなかで世界のかげやうつくしさに心が動くとき、素朴な喜びを感じます。特製のカードを使ってドローイングをしながら、身の回りのうつくしさについて探り考えます。
場所：神奈川県立近代美術館 葉山 講堂
講師：セセントカ(佐々木光・佐々木真由子)(デザイナー)
対象：中学生以上、定員：15名
*要申込(先着順)、無料(ただし「柳瀬正夢 1900-1945」展観覧券が必要です。)
詳細はホームページをご覧ください。

優待のご案内

「柳瀬正夢 1900-1945」展有料観覧券(65歳以上券、高校生券を除く)の半券をご提示で、本展会期中に限り、下記の施設に優待料金でご入場いただけます。
神奈川県立近代美術館 鎌倉 tel.0467-22-5000
葉山しおさい公園 tel.046-867-1140
山口逢春記念館 tel.046-875-6094

同時開催

神奈川県立近代美術館 鎌倉
tel.0467-22-5000
2013年12月14日(土)—2014年3月23日(日)
「光のある場所(とこ) コレクションにみる近代美術の現実感」
神奈川県立近代美術館 鎌倉別館
tel.0467-22-7718
2013年12月14日(土)—2014年3月23日(日)
「ロダンからはじまる 彫刻の近代 特集展示:ズビネック・セカール」



【葉山館への交通案内】

電車とバス:JR横須賀線「逗子」駅南(3番のりば)、または京浜急行「新逗子」駅南(南口2番のりば)から京浜急行バス「海岸回り(逗11、12系統)」で「三ヶ丘(さんがおか)・神奈川県立近代美術館前」で下車(所要約20分)。
車:横浜横須賀道路逗子インターチェンジ、または横須賀インターチェンジからそれぞれ7~8km。

【葉山館駐車場(有料)のご案内】

営業時間:午前8時30分—午後6時(入庫は営業終了の30分前まで)
料金(1時間):普通車400円、大型車1,200円
*観覧券をお持ちの方は1時間無料です。
*レストランやショップで2,000円以上ご利用いただいた方は、1時間無料となります。
*貸切バス等(定員11名以上)でご来館の場合、駐車場の事前予約および前面道路の通行許可申請が必要です。団体名、連絡先、来館日時、台数をご連絡ください。tel.046-875-2800

